

地域の魅力を再発見

宮本さんたちが赤目散策ツアーを始めたのは、赤目インタープリター研究会を発足した翌年のことでした。「赤目を訪れる人に滝へ向かうまでの、自然あふれる里地里山も歩いてほしい」と、企画されました。

そのほかに研究会では、新たに地域の魅力になるものの発掘にも力を注いでいます。そのひとつに、岩の模様や形が人間の顔のように見える、おもしろい岩山があります。誰でもこの人面岩を見に行くことができるよう、研究会のメンバーがこの周辺を整備しました。



▲人面岩があるこの一帯は、世界遺産「アンコールワット」の雰囲気似ていることから、ゆかい遺産「アンコールチョット!」と呼んでいます。

「旅のステーション」完成

平成25年7月、近鉄赤目駅前に新しい観光案内の拠点として「旅のステーション」が誕生しました。

宮本さん「旅のステーションが完成したのは、人と人とのつながりからです。地域の人や名張市、企業の協力のおかげで、望んでいた形へと進み始めることができました。」

今後は旅のステーションを訪れた人に対して、インタープリターが自然・歴史・文化など、希望のコースへと案内することを目指しています。また、町で募集して配属された散策サポーターとともに、旅のステーションを中心とした、駅前から始まる「おもてなし」ができたらと思っています。こうして地域社会の活性化へとつながっていく期待もふくらみます。



▲30年ほど閉ざされていたバスの待合室を改装した「旅のステーション」。地域の人たちのネットワークと熱い想いで実現しました。

地域を訪れた人をつなぐ インタープリター

赤目インタープリター研究会では、活動を通してうまく周囲と協力しながら、地域ぐるみで赤目の魅力や価値を伝えていきます。

宮本さん「地域ならではの魅力が価値あるものとして、再び理解されつつあります。将来への遺産として、引き継いでいく活力や保全につながっていけば...と思います。」

どの地域にもその地域固有の自然や歴史文化があります。地域の人々に身の周りにある自然の価値に改めて気づいてもらった

り、その魅力を伝えたりすることもインタープリターの役割のひとつです。

環境学習情報センターでは毎年「インタープリター養成講座」を開催しています。インタープリテーションの基礎的な考え方や手法についてのプログラムです。あなたも自分の地域でインタープリターとして活動してみませんか。自然のことに関心のある方、お気軽にお申込みください。

写真提供 「赤目インタープリター研究会」

あなたも自然について伝えるインタープリターに!!

参加費
無料

環境学習指導者養成講座

インタープリター養成講座

日時 11月17日・24日・12月8日・15日
すべて日 9:45~16:30頃
※4日間で1講座です。修了された方には、「修了証」をお渡します

会場 三重県上野森林公園 (伊賀市下友生字松ヶ谷1)

講師 三重県環境学習情報センター 木村 京子

対象 ◇自然観察などの活動にインタープリテーションを取り入れたい方
◇環境学習に関わっている方や関心のある方
◇インタープリテーションに関心のある方

募集人数 15名程度 ※申込多数の場合は抽選。その際、三重県在住の方を優先

お申込み 三重県環境学習情報センターまで

